

丹沢<仲尾根ルート> 1136m

- 実施日 2016年2月21日(日) 晴れ
- 参加者 蛭原(L)・大滝・八野・吉田(SL) 計4名
- 集合場所 北茅ヶ崎駅 6時20分
- 往路 北茅ヶ崎 — 厚木 — 渋沢駅 — 大倉
6:30 6:52/57 7:22/36 7:46
- コース
大倉 — 竜神の泉 — 新茅山荘 — 作治小屋 —
8:10 8:55/9:05 9:45 10:05/15
烏尾山 — 三ノ塔 — 二ノ塔 — 二ノ塔下山分岐
12:10/20 13:00/35 13:50 14:48
富士見山荘 — ヤビツ峠
15:30 (15:51発のバスがあったが満員)
- 復路 ヤビツ峠 — 秦野駅 — 本厚木・厚木 — 北茅ヶ崎
16:16 17:00 18:00
- 交通費 (JR) 北茅ヶ崎 ~ 厚木 240×2=480円
(小田急) 厚木 ~ 渋沢 310円
(バス) 渋沢 ~ 大倉 210円
(バス) ヤビツ峠 ~ 秦野 470円
(小田急) 秦野 ~ 厚木 280円
合計 1750円
- 歩行時間 6時間

「山行記」

のびのびになった今回の山行きは、前日の雨が嘘のように晴れ、何回か登っている丹沢だが、初ルートに行くのはワクワクした。大倉バス停より「虹の大橋」を渡り「新茅山荘」へ向かう。途中「竜神の泉」で休憩を取り「作治小屋」手前の登り口を右に歩き始める。

新ルート<仲尾根ルート>は始めから急登で、踏み後もはっきりしている訳でもなく、ひたすら烏尾山山頂を目指し登る。この道は、シカの糞が到る所にあり、どうやらケモノ道のようなのだ。ある意味人間の方が、他の動物の領域に踏み込んでいるような気がした。

2時間かけてやっと急登を登りきり「烏尾山荘」の三角屋根が見えた時は、ホッとしました。ここで、昼食を摂るつもりだったが、小屋は開いていなかったの、次の「三の塔」まで行って昼食にと変更したが、これが思わぬ誤算で、いつも逆ルートで歩いていたので、こんなに大変な登りだったかなあ~と思わずボヤキがでる。「三の塔」の避難小屋の中は、誰もいない貸切状態だったが、カビ臭く、そそくさと早めに切り上げた。尾根道は、やはり2月の気温で、下界は16℃という事だったが、肌寒かった。途中、下界の景色がキラキラと輝いて見え感激した。「二ノ塔」を経由して「ヤビツ峠」に着くと団体さんで、停車しているバスは満員だったので、ゆっくりと休憩をとり自転車で登って来た人達と雑談しながら次のバスを待つ事にした。今回気がついた事は、逆ルートになると(烏尾山~三の塔間)(富士見山荘~ヤビツ峠間)が長く感じた事だった。お疲れ様でした。